

各位

平成 29 年 7 月 31 日
スマートソーラー株式会社

『北海道釧路遠野太陽光発電所の建設工事開始のお知らせ』

この度、北海道釧路町において、スマートソーラー株式会社（東京本社：東京都中央区、代表取締役社長：手塚博文、以下当社）とリサ・パートナーズ（東京都港区港南、代表取締役社長：成影善生）は、かねてより大規模蓄電池付メガソーラー発電所の建設を準備してきましたが、7月28日に釧路町長をはじめ、地元関係者、工事関係者の参列のもと安全祈願祭を執り行い、EPC会社である株式会社関電工にて建設工事を開始しました。完成は平成32年1月を予定しています。

□本発電所の特長

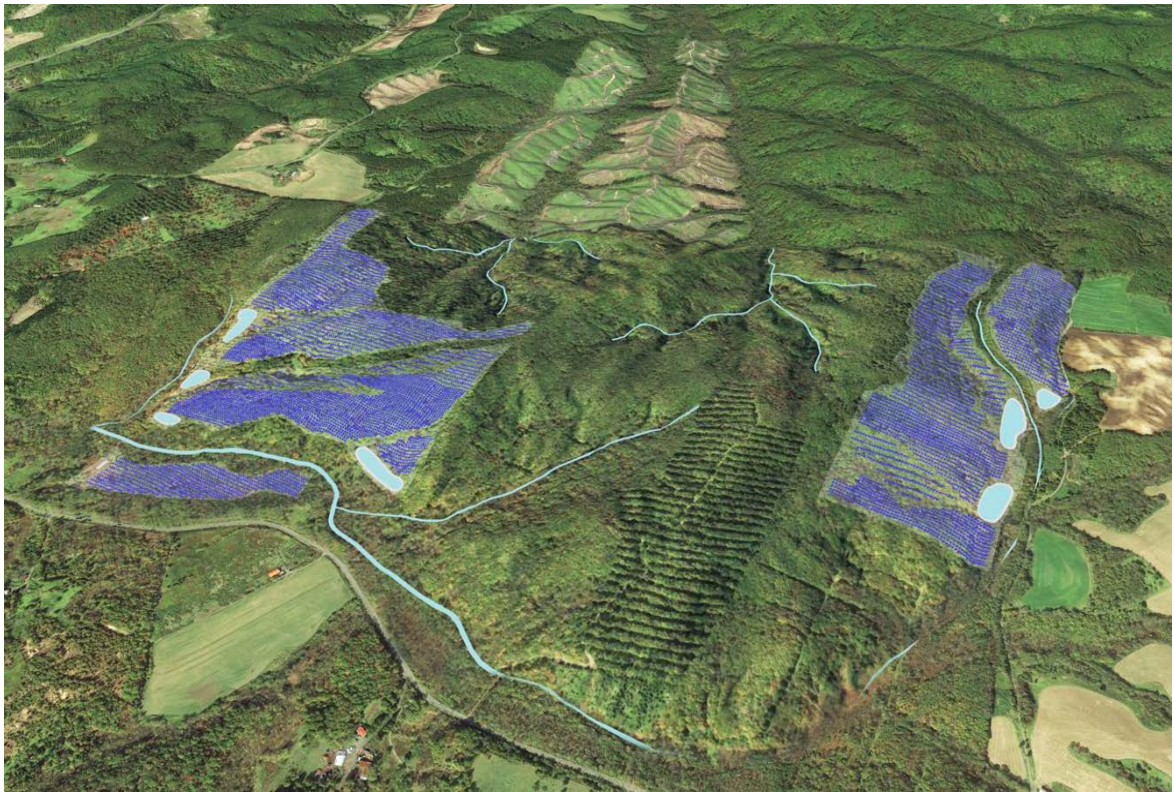
①太陽光発電は、雲などの影響により発電電力が瞬時に大きく変動します。その出力変動を抑制し、出力制限にも対処する為に、当社は道東地区では最大の14.4MWhのリチウム蓄電池とその制御システムを開発し、導入致します。

②当地は、なだらかな丘陵地である為、当社開発の3次元架台『スマートアレイ』により、その地形に合わせた最小限の造成と5エリアにパネルを分散配置します。太陽電池設置容量は34MW、年間3,837万kWhの電力を発電いたします。その発電電力量は、一般住宅約11,600世帯分相当となります。
(世帯当たりの年間使用電力量を3,300kWh)

③造成においては、沈砂池・調整池・土砂流出防止柵など防災設備を何重にも配置し、河川等への水質汚濁等、環境と防災に配慮し、今後の太陽光発電所の林地開発行為のモデルになると考えています。

当社は、全国各地に30カ所、合計200MWを超えるメガソーラー発電所を開発から設計・調達・建設監理、O&Mまで行っています。
既に、15カ所（25MW）の発電所を建設・稼働し、9カ所（83.5W）を建設中です。その内、自社所有の発電所は4カ所（5MW）、出資発電所は7カ所（130MW）となります。

地球温暖化防止と持続可能な社会の構築は、世界の国々の喫緊の課題です。太陽光発電は、その課題を解決し、我が国のエネルギー自給率を高める地域エネルギーです。今後は、分散型・蓄電式太陽光発電システムを核としたスマートシティ社会へ進むものと考え、その技術開発を推進していきます。



(図上：釧路遠野太陽光発電所完成図)



(写真上：安全祈願祭画像)

□蓄電池付メガソーラー発電所の概要

- 事業主 : 釧路メガソーラー合同会社
- 発電所名 : 北海道釧路遠野太陽光発電所
- 最大出力 : 26MW (太陽電池パネル設置容量 : 34MW)
- 蓄電池容量 : 14.4MWh (リチウム蓄電池)
- 年間予想発電電力量 : 3,837万 kWh
- 買取価格 : 40円/kWh (消費税含まず)
- 売電開始 : 2020年1月 (予定)
- 環境貢献 : 石油削減効果 (8,710kℓ/年)
二酸化炭素削減効果 (21,296t-CO2/年)

◆出資者

社名	スマートソーラー株式会社
所在地	□東京本社：東京都中央区日本橋兜町13-1 TEL:03-5623-2345 □スマートソーラー技術研究所： 千葉県木更津市かずさ鎌足三丁目9番地1
事業概要	(1) メガソーラー発電所の開発・建設・保守管理・リフォーム事業 (2) 発電事業化推進・証券化等アレンジメント・コンサルティング事業 (3) 学校・公共施設・高速道路等蓄電池付太陽光発電システムの開発、設計、事業化等事業
URL	http://www.smartsolar.co.jp



【図：メガソーラー実績一覧】 ■完成済 ■建設中 ■開発準備中

◆報道機関各位。お問合せはこちらまで。

スマートソーラー株式会社 広報宣伝部

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 13 番 1 号 兜町偕成ビル別館 8 階

電話 03-5623-2345 rtezuka@smartsolar.co.jp